



5月

コットとショーンの、とてもかわいい不器用な仲直りに注目。愛が伝わるために必要なのは言葉ではないのだと、愛に溢れたたくさんの描写に気づかされる。

『コット、はじまりの夏』
95分
2022年
アイルランド
©Insceal 2022



おすすめ
ポイント

2025年 **5月18日** **日**・**19日** **月** 10:00～13:30～
可児市文化創造センター ala 映像シアター

料 金：全席指定 1,000 円 25才以下 500 円

発売日：2025年3月15日(土) 9:00～ ※電話予約は翌16日(日) 9:00～

主催 公益財団法人可児市文化芸術振興財団、アラ映画祭実行委員会

※4月から映画部へ名称変更



▼ チケット取り扱い

可児市文化創造センター ala・インフォメーション
Tel.0574-60-3050

9:00-19:00 火曜休館／祝日の場合は開館・翌平日休み



インターネット
予約対象



Webページ

▼ お問い合わせ

可児市文化創造センター **ala**

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139

URL <https://www.kpac.or.jp> TEL.0574-60-3311

9:00-22:30 火曜休館／祝日の場合は開館・翌平日休み

この数年で最も胸を打つ映画

——Rolling Stone

映像は歌うように美しいだけでなく、
息を吹き込んでいる

——New Yorker

なんとも優しい宝石のような映画
絶妙な小津風の映像と演技に感動し最後に涙する

——マーク・カズンズ

自分の声を見つけることを描いた詩的な作品

——Empire Magazine

世界の映画賞で42受賞、60超ノミネートの快挙！

『わたしは最悪。』『癒ゆる女の肖像』

気鋭のスタジオNEONが北米配給権を獲得



1981年夏、アイルランドの田舎町。

大家族の中でひとり静かに暮らす9歳の少女コットは、夏休みを親戚夫婦のもとで過ごすことに、優しく歓迎するアイリンに愛を懐かしてもらったり、口下手なショーンと一緒に子牛の世話を手伝ったり、2人の温かな愛情をたっぷり受けたコットは、今まで経験したことなかった生きる喜びに包まれ、少しずつ自分自身を解放していく。

『シング・ストリート 未来へのうた』『ベルファスト』『ONCE ダブリンの街角で』のアイルランドが生んだ2人の才能
鮮烈デビューの新星キャサリン・クリンチ×長編初監督のコルム・バレード

主人公のコットを演じるのは、本作が初演技のキャサリン・クリンチ。感情を内に秘めた少女がやがて生き生きと希望にあふれていく姿を、圧倒的な透明感と存在感で見事に表現。監督・脚本はこれまでドキュメンタリー作品を中心に、子どもの視点や家族の絆を誠実に映し出してきたコルム・バレード。少女の心情に丁寧に寄り添い、静かながらも深い感動を世界中に与えている。さらに緑豊かな田舎の美しさ、木々の間からのぞく陽の光のあたたかさ。コットを優しく包み込むような映像美が、切なく愛おしい時間を私たちに体験させてくれる。



監督 脚本 (キャサリン・クリンチ) (長編初監督作品) アイルランド・アイルランド・アイルランド 撮影 (コルム・バレード) 音楽 (スティーブ・ブレイク) 衣装 (キャサリン・クリンチ) 編集 (キャサリン・クリンチ) プロダクション (キャサリン・クリンチ) 配給 (スタジオNEON) 2023年3月10日公開 全長 95分 (日本) 全長 95分

原簿・脚本 アイルランド大衆誌 監製 宮城・ラッパ 監製 2023

caitmovie.jp 〆 〆 〆 cait_movie #コットはじまりの夏

何も言わなくていい。沈黙は悪くない



いっしょに映画の企画をしませんか？アール映画部大募集！！

アール映画祭実行委員会は2025年で発足20周年を迎えます。
記念すべき年に4月から“アール映画部”と名前もリニューアル！
これを機に映画事業を盛り上げてくれるメンバーを大募集！

映画部の活動が気になる方へ説明会のご案内

説明会

日時：3月22日(土)、または4月12日(土)
いずれも15:00~16:00

会場：可見市文化創造センター ala 2F
ワークショップルーム洋室

右記二次元コード、または
お電話(0574-60-3311)にて
ご応募ください。



アール映画部の
活動はこちら

